

2026年度 第18回清水基金国内研修プログラム(予定)

	時 間	内 容	担 当
2月19日	～ 9:00	開場・受付	
	9:00～10:20	【講 義】 1. 「障害福祉の現状と課題」	大塚 晃(9)
	10:30～11:30	2. 「障害者の権利擁護と意思決定支援」	岡田 裕樹(28)
	11:35～12:35	3. 「事業所のマネジメント ー現場職員と経営との関係とはー」	星名 究(9)
	12:35～13:35	～ 昼 食 ～	
	13:35～14:35	4. 「自閉症の理解と支援」	米澤 巧美(35)
	14:40～15:40	5. 「障害者の就労支援」	高橋亜希子(28)
	15:45～16:45	6. 「地域共生社会の実現に向けた農福連携の取り組み」	八木 慎一(35)
	16:50～17:20	【まとめ】 1日目の振り返り、質問等	※()内は海外研修参加の回
	17:20～17:30	演習事前説明	
2月20日	9:00～9:15	清水基金概要・海外研修の紹介	
	9:15～11:30	【演 習】 1. 事例研究 ・グループ討議およびプラン作成 ・グループ発表 ・講評	スーパーバイザー 大塚 晃(9) 星名 究(9)
	11:30～12:30	～ 昼 食 ～	
	12:30～16:00	2. 個別支援計画の作成 ・演習手順説明 ・事例（事前課題）の選定、グループ討議 および個別支援計画作成 ・グループ発表 ・講評	※()内は海外研修参加の回
		【総括】 ・まとめと質問等	

※講義・講師は一部変更する場合がございます。

【講 師】

大塚 晃	上智大学 名誉教授
経歴	第9回海外研修生。 国立コロニー指導員を経て、厚生労働省入省、障害者自立支援法等の策定に関わる。その後、上智大学社会福祉学科教授に就任、学科長も務めた。
岡田 裕樹	社会福祉法人清水基金 課長
経歴	第28回海外研修生。 障害者施設の生活支援員、相談支援事業所の相談支援専門員を経て、のぞみの園研究員として6年間勤務。
星名 究	特定非営利活動法人十いろ 理事
経歴	第9回海外研修生。 多機能型事業所施設長等を経て、十いろ理事に就任。新潟県第三者評価推進委員や日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会委員長も務めた。
米澤 巧美	社会福祉法人光友会 課長補佐
経歴	第35回海外研修生。 川崎医療福祉大学大学院TEACCHコースを修了。自閉症支援施設発達障害地域支援マネジャー等を経て、現法人発達障害者支援センターの最前線で活躍中。
高橋亜希子	株式会社エンカレッジ 取締役・統括所長
経歴	第28回海外研修生。 ノースカロライナ大学に留学。就労支援事業所所長を経て、発達障害者の就労支援を目的とする株式会社を設立。
八木 慎一	三休合同会社 就労支援員
経歴	第35回海外研修生。 障害児入所施設、重度障害者の自立生活運動等を経て、現在京都府の就労B 型に勤務。本気の農業で工賃を上げることと、地域に開かれた場づくりに取り組む。